

尾張名古屋の碁盤割

地勢の視点で先人の知恵を解き明かす！

名古屋の街の不思議

徳川園にある蓬左文庫の名の由来は

熱田神宮

名古屋の別名である 蓬萊の伝説とは

名古屋のテレビの天気予報だけに見られる特徴とは

NHKテレビの天気予報

関東・近畿では見られない 地理的な原因・歴史的な原因

都心部の整然とした街並みに一部斜めの道がある

飯田街道・駿河街道

テレビ塔付近から東側の部分 西は伝馬町通りを経て札の辻に至る

碁盤の目状の街区の真ん中に寺がある

錦2丁目・3丁目界限

なぜわざわざ真ん中に寺があるのか その周りは何があったのか

J R名古屋駅はなぜ線路が南北に通っているのか

東海道線と武豊線の関係

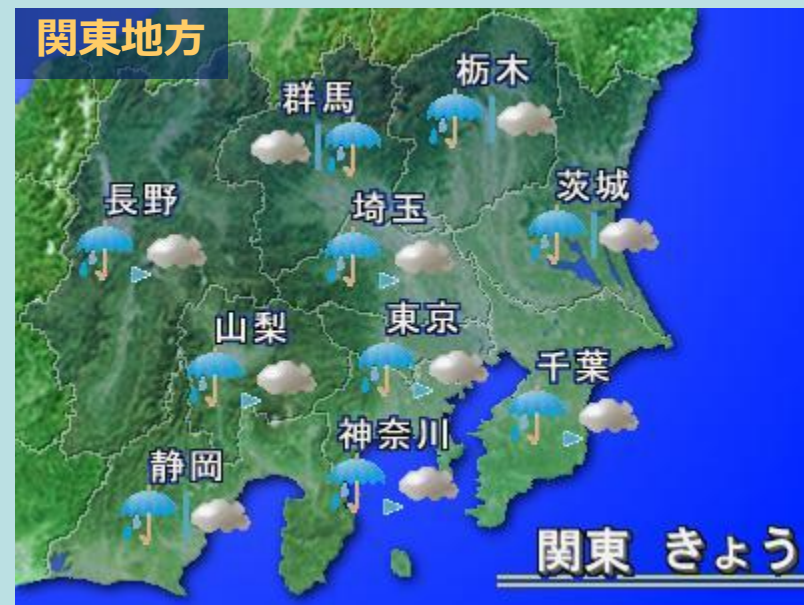
吉田録在の判断 武豊線が先に出来た理由

100メートル道路はなぜ幅が100メートルになったのか

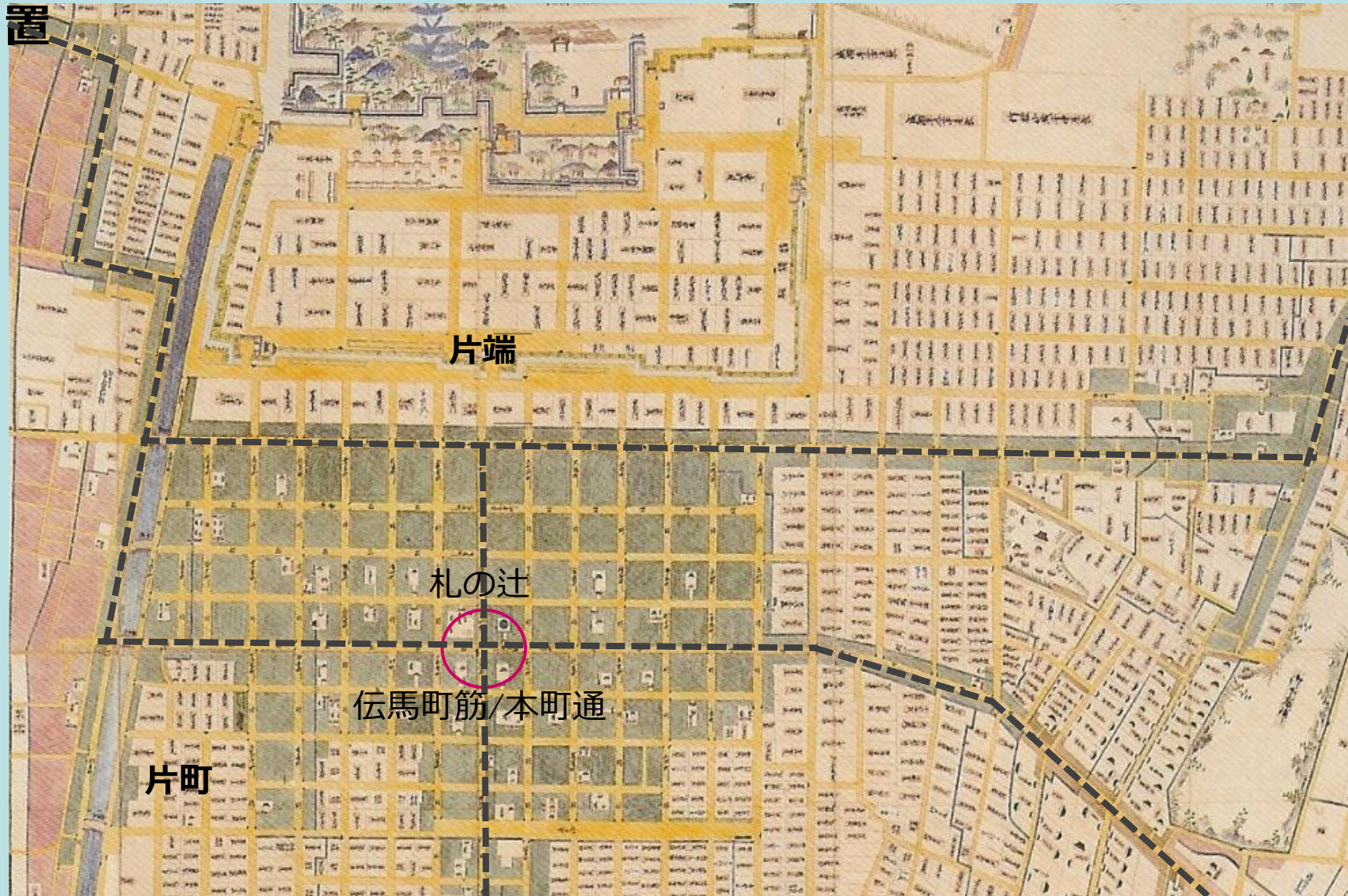
久屋大通の造られた経緯

田淵寿郎の考え 江戸時代の町割りの名残り

NHK天気予報に見られる名古屋の特徴



名古屋城外堀と街道の配置



◀(久屋町)

城下の碁盤街

桜通▼

▼伝馬町筋

錦通▼

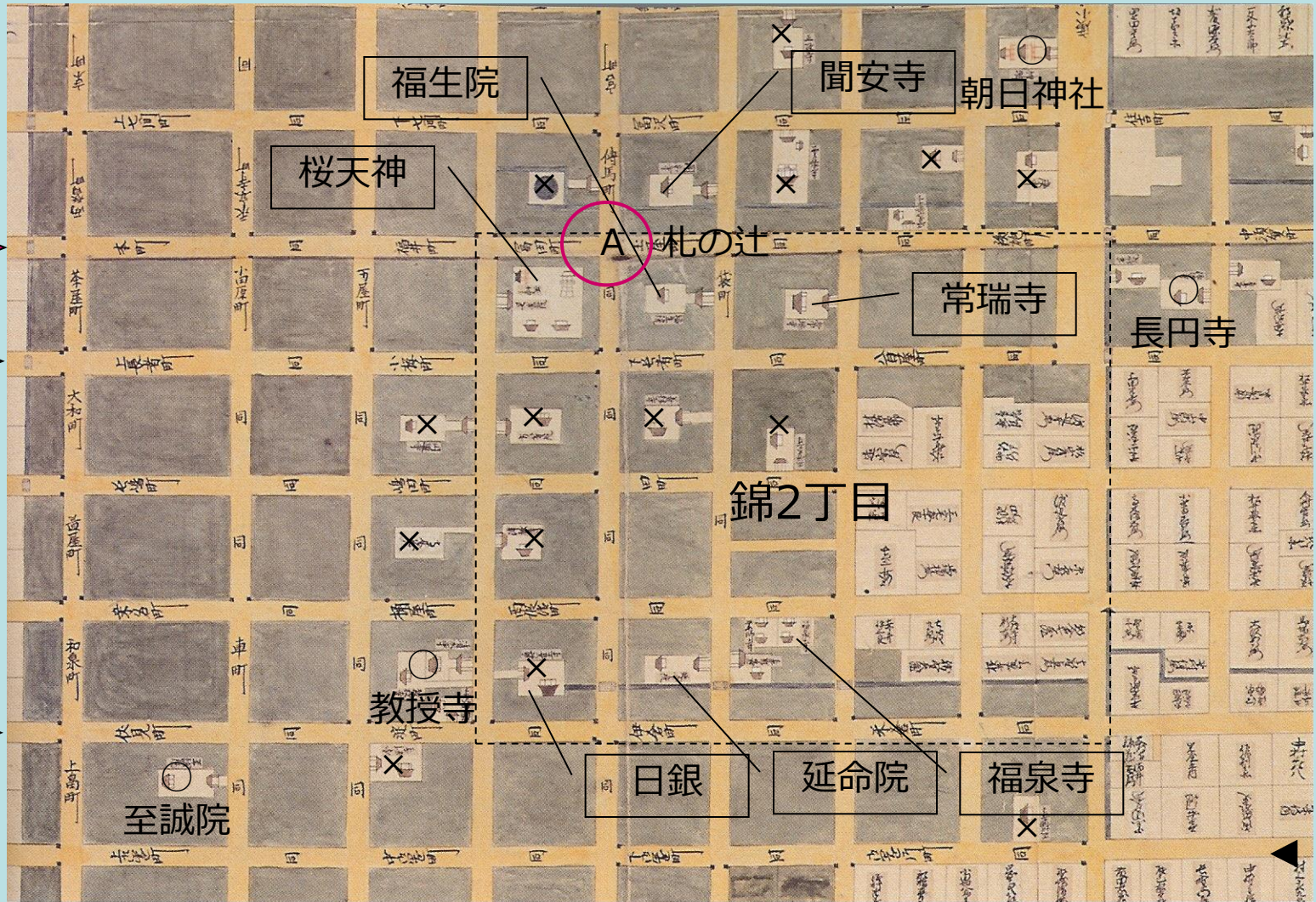
▼広小路通

▶本町通

▶長者町通

▶伏見通

土切



錦2丁目

▲(片端筋)

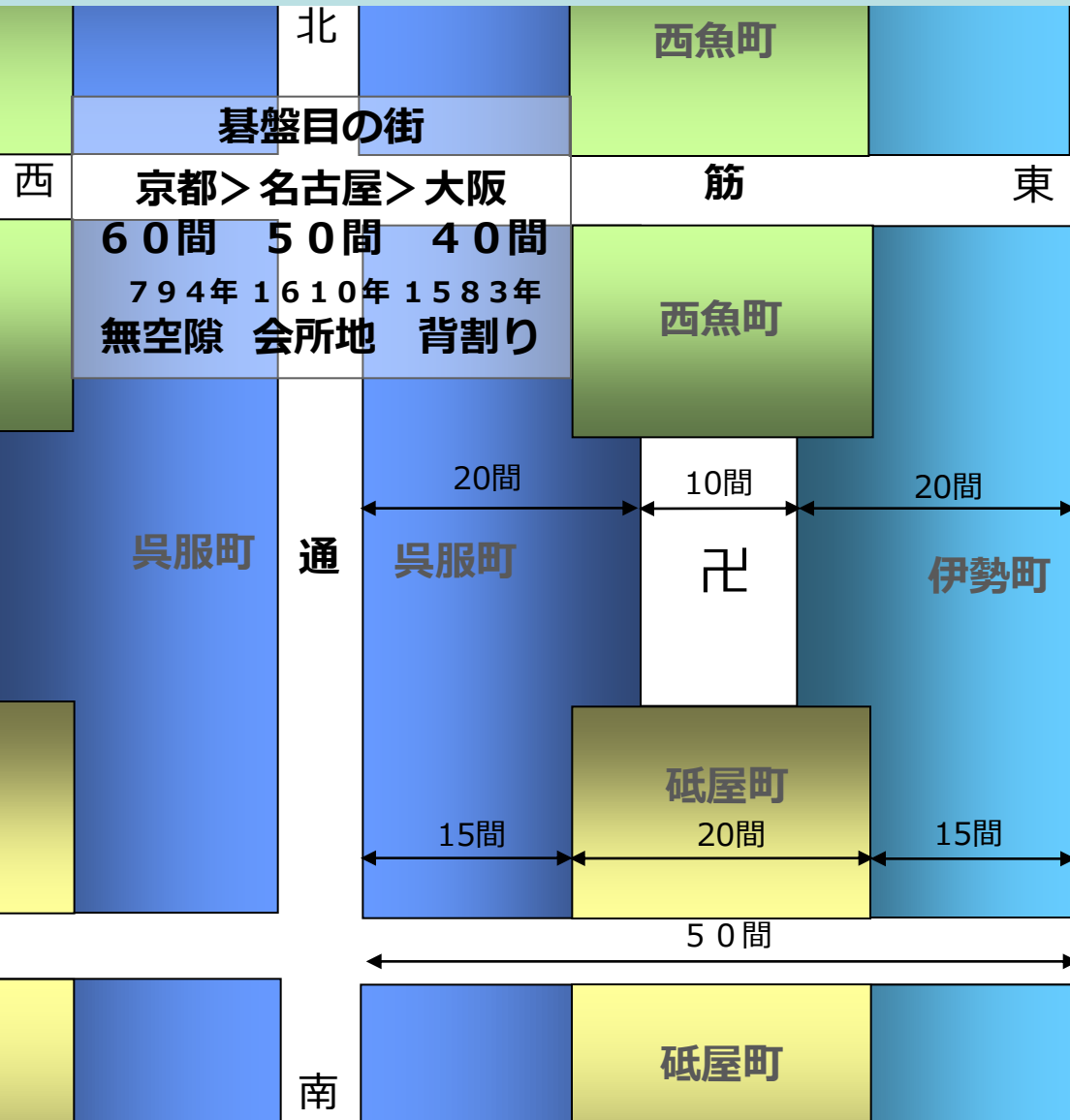
九切

▲(堀切筋)

計九九区画

◀(御園町)

名古屋城下町の町割と宅地割り



当時の城下町は、金沢をはじめ、狭い小路・T字路・鉤形路の複合型が大勢

直線路の交差する名古屋城下町は異例であった。

福井町(本町4丁目)町割りは、田舎間(一間=六尺)一丁60間正々方々型でなく京間(一間=六尺五寸)一丁50間正々方々型である

町割内の宅地割りは1町割が4つの街路に囲まれそれに面して4つの町が置かれ街路を挟んで相対する同型の区域で行政上の1町を構成していた(杵型)。そして、中央に一定の空き地が置かれていた。

城下町の1町割内の中央の空地について、江戸城下町では「会所地」といい、下級役所などの会所や集会所の用地に充てられていた。

名古屋城下町では、専ら寺院に払い下げられ市民の信教、ないしは、集会の場とされていた。が一朝有事には、そこを兵員・軍用資材の隠蔽場所、住民の避難場所に想定していたと認められる。

名古屋城下町は、奈良・京都といった古都は別として、全国にもその比を見ない、誇るべき大規模のものであり、しかも徳川家康自らが造成に意欲を燃やしたという歴史がある。

「名古屋の地名」水谷盛光著 中日新聞本社刊 より

明治24年測量
枇杷島31年修正



都市の骨格と 時代的変遷

1886年(明治19年) 5月1日

名護屋駅開業(一熱田一武豊間)

1889年(明治22年) 広小路通西延伸
の上**東海道線**開通(新橋一名古屋一
神戸)

1892年(明治25年) 濃尾地震後
駅倒壊の為現在の笹島交差点付近から
200mほど北に再築

1893年(明治26年)
関西鉄道(現、**関西本線**) 乗入れ

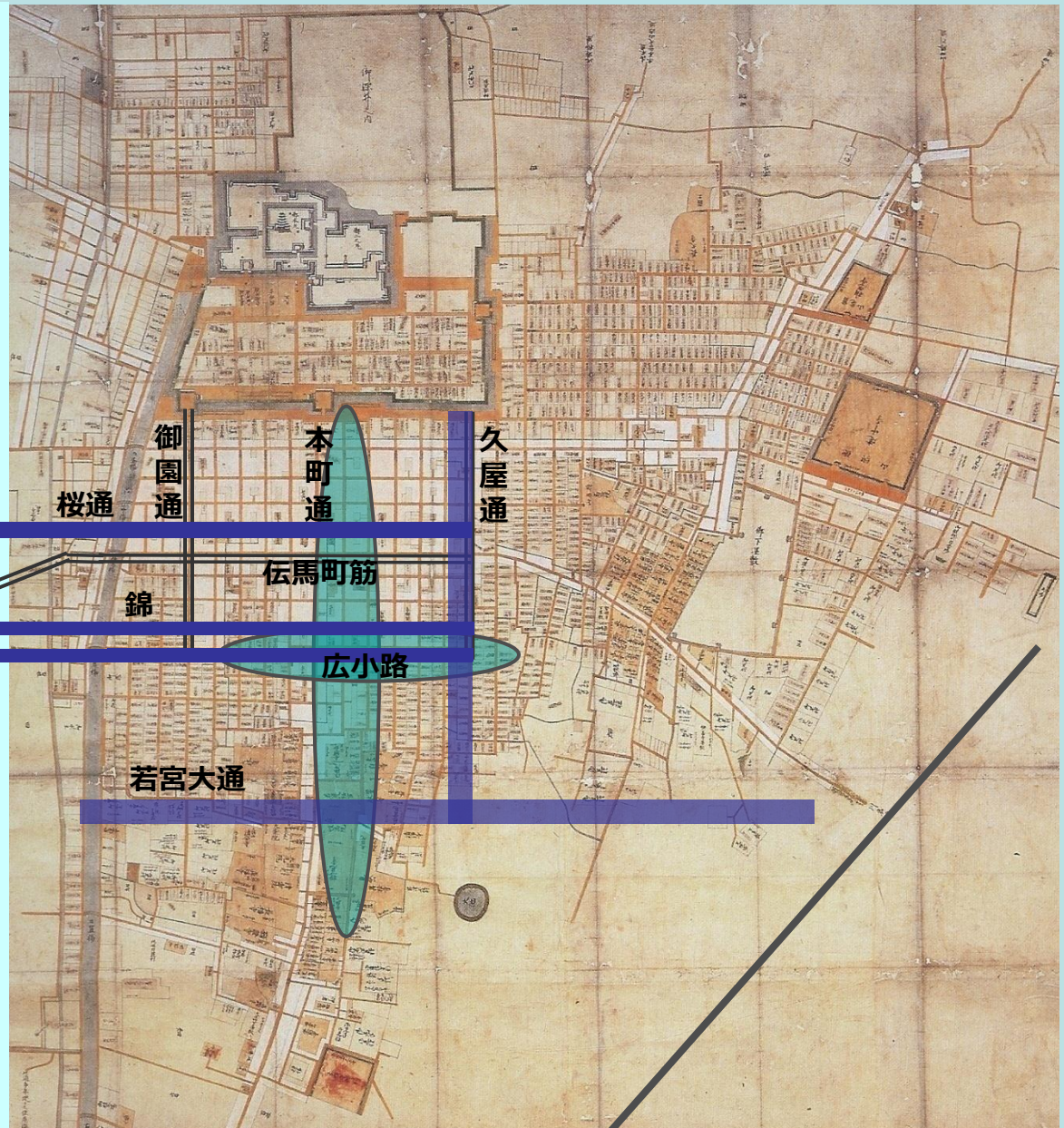
1898年(明治31年)
名古屋電気鉄道により
名古屋市電(なごや
しでん) 開業

1900年(明治33年)
中央西線(現、**中央本線**) 乗入れ

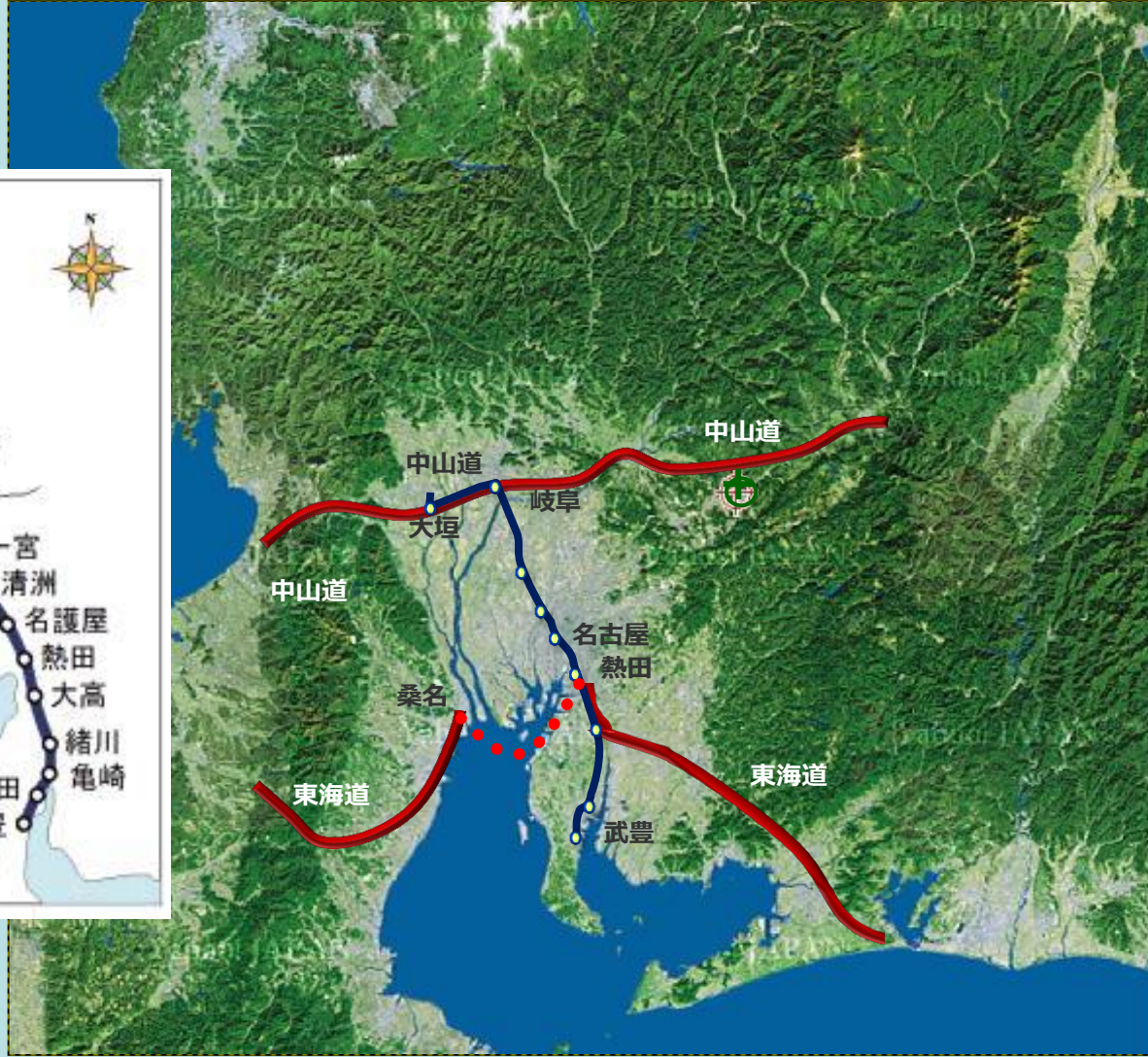
1937年(昭和12年)
国鉄名古屋駅が移転開業 東洋一
北西へ500mほど移転 桜通の開通
1938年**近鉄**1941年**名鉄名古屋駅**完成

1957年(昭和32年) 11月15日
名古屋市営地下鉄1号線が
名古屋~栄町(現在の栄)間開業

1963年(昭和38年)
100M道路(久屋大通・若宮大通)完成



名古屋駅と東海道線の成立



久屋大通り<100M道路>の幅員とは

昭和29年製

■区成立(中東西南)
1908年(明治41年)

■100m道路完成
1963年(昭和38年)

■住居表示の実施
1964年~(昭和39年~)
1966年(昭和41年)

■市電全面廃止
1974年(昭和49年)

■瀬戸線新栄駅開通
1978年(昭和53年)

西魚町うおまち
伊勢町いせまち
呉服町ごふくちょう
研屋町とぎやまち

碁盤割の道の呼び名に「通り」と「筋」がある

大阪の街との比較

名古屋と大阪では縦横が違うその理由

碁盤割の「通り」が真北に向いていない

凡そ5度反時計回り（西向き）に振れている

本町通の道程が大須の南からカーブしている理由

碁盤割の北の街区が縦に長い理由

外堀沿いの武家屋敷 町人長屋を背にした武家屋敷

なぜ北の2街区だけが縦長なのか 片端という呼称の理由

大須観音はなぜ尾張四観音ではないのか

[お囲い堤]の存在と風水以外の理由

大須観音の秘宝への配慮と防衛都市名古屋の壮大な計画

碁盤割の中で飯田街道が特別な存在である証

岡崎との連携と[杵中]の地名の理由

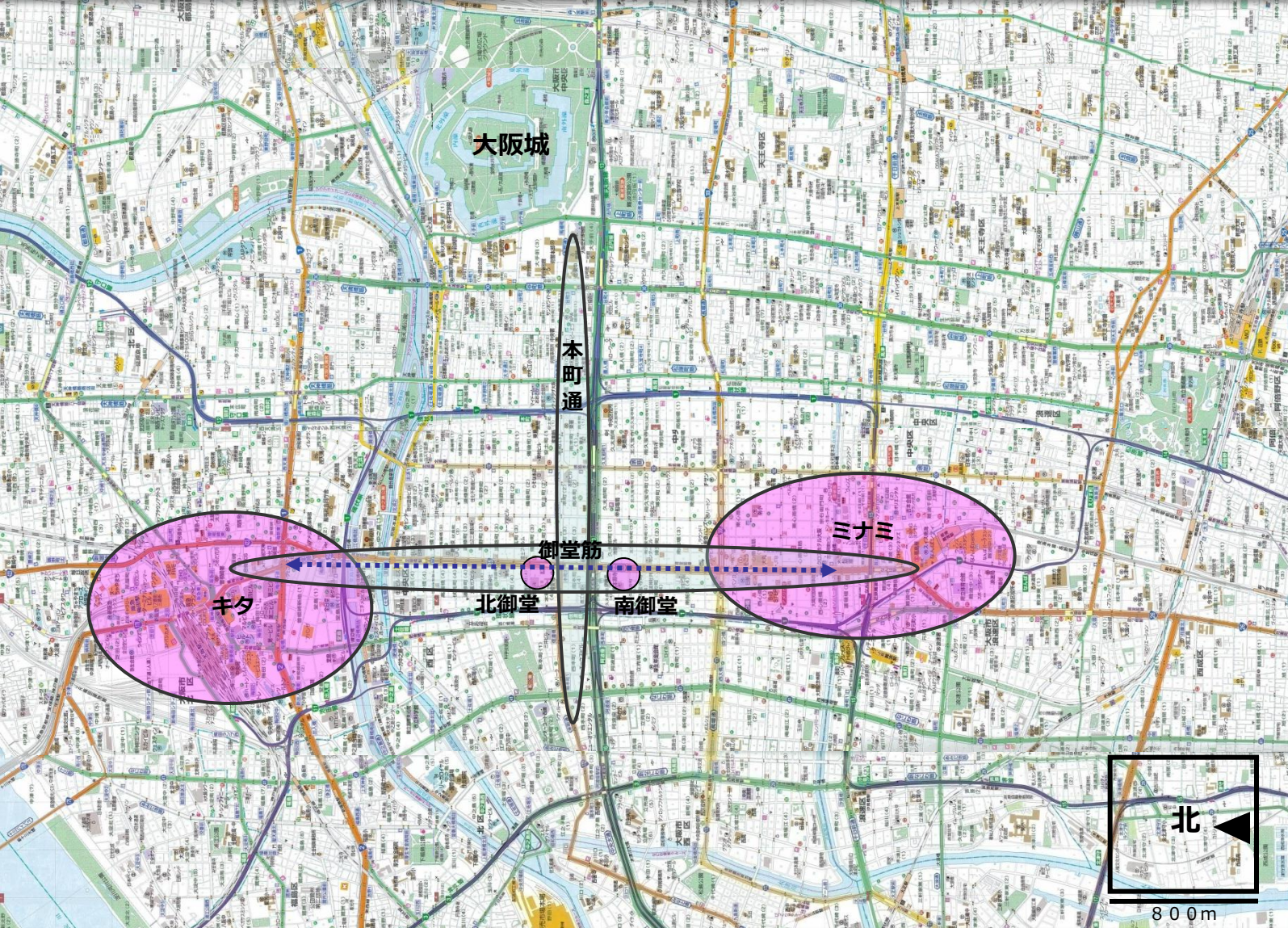
駿河町から平針までのルートに隠された意味とは

碁盤割の中に今も旧町名が残されている場所がある

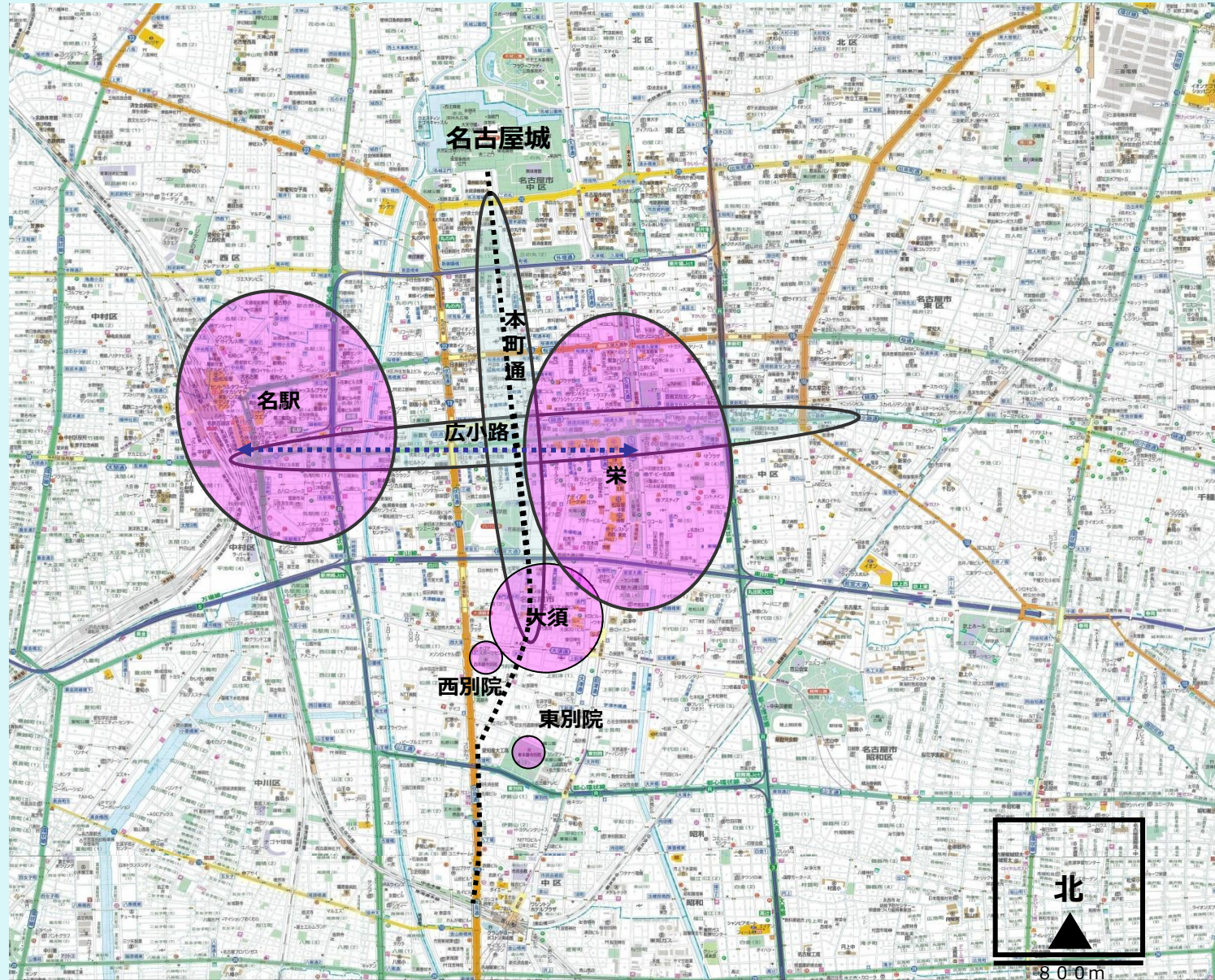
中区と東区の区境である久屋大通と広小路の違い

旧町名と住居表示の表示方法の違いと 旧町名への拘りの結果

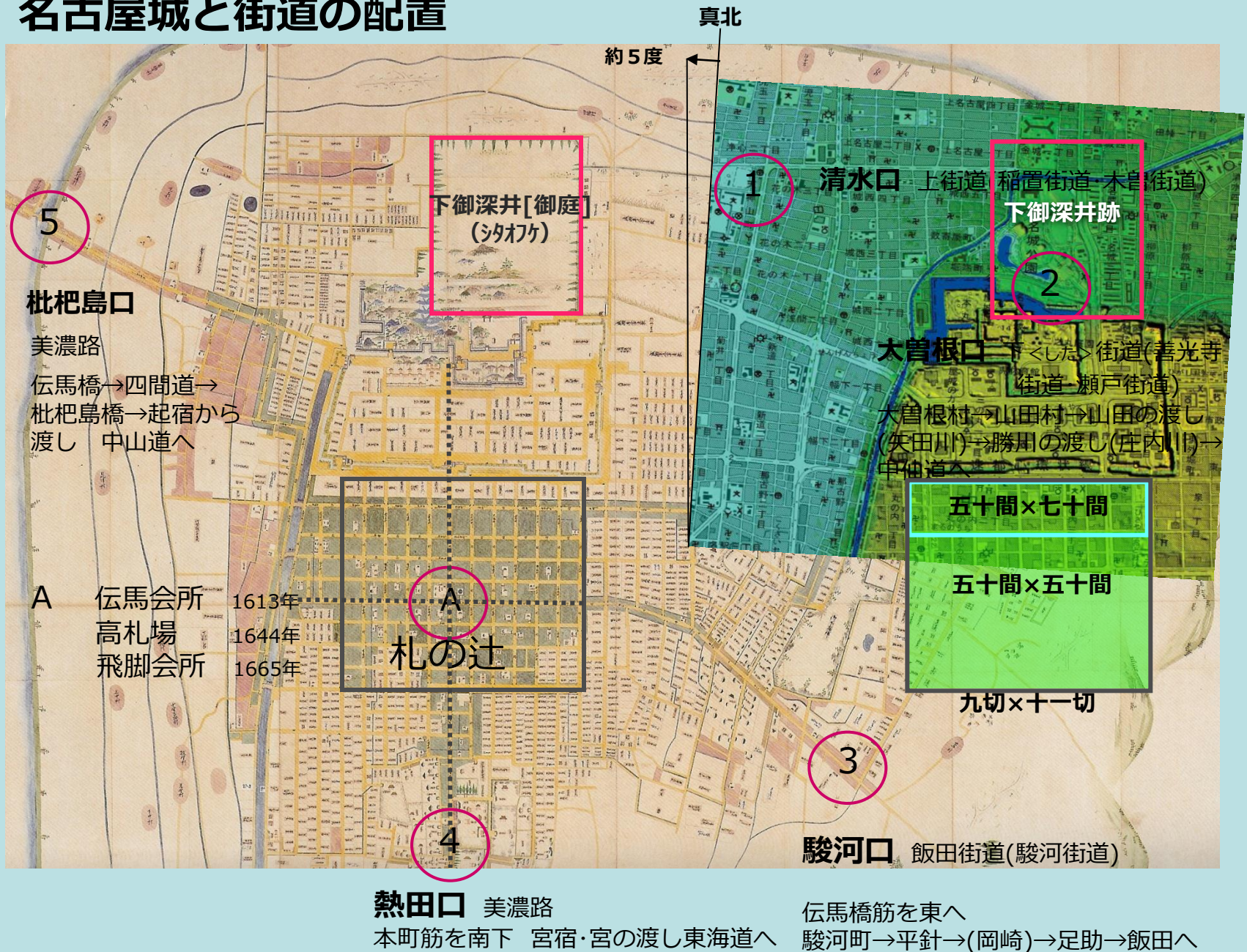
現在の大阪市街



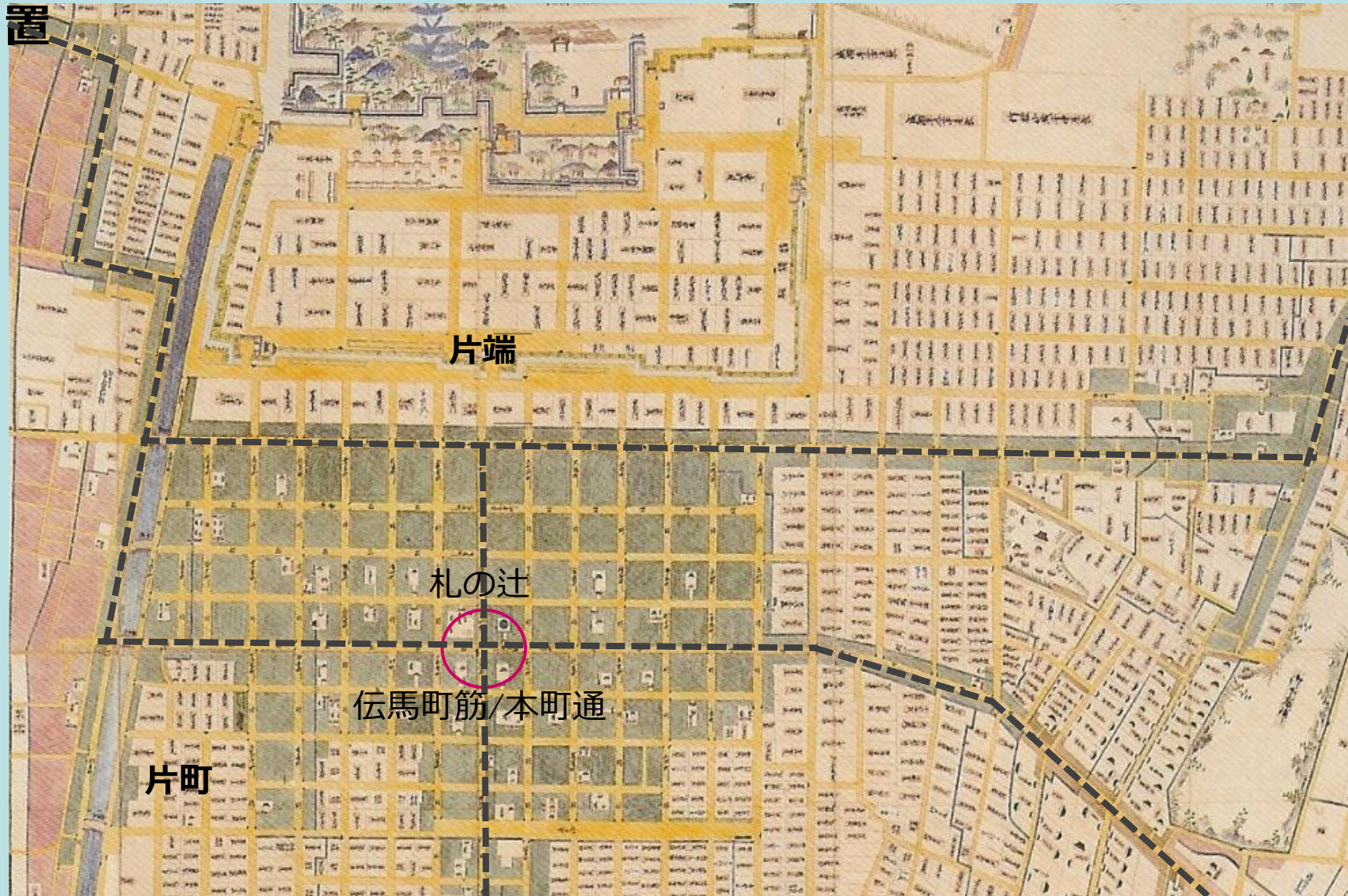
現在の名古屋市街



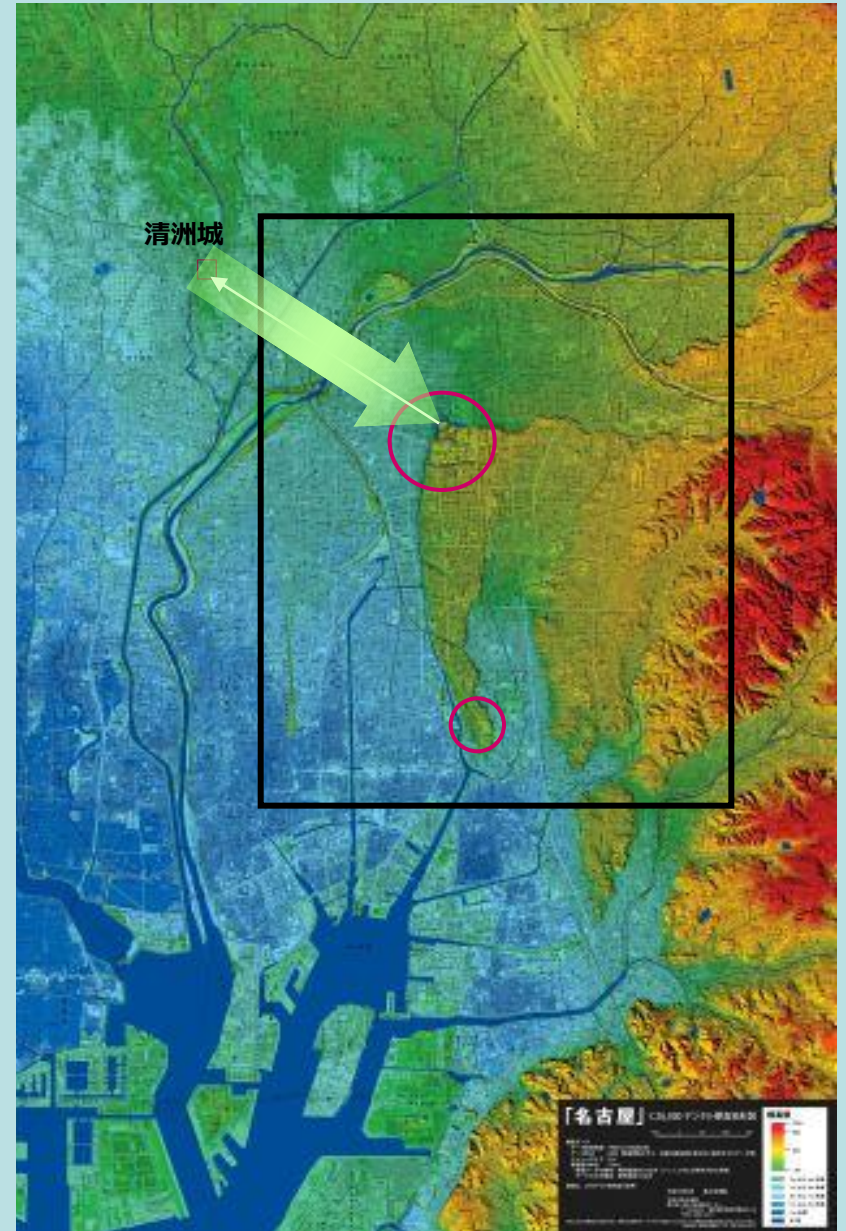
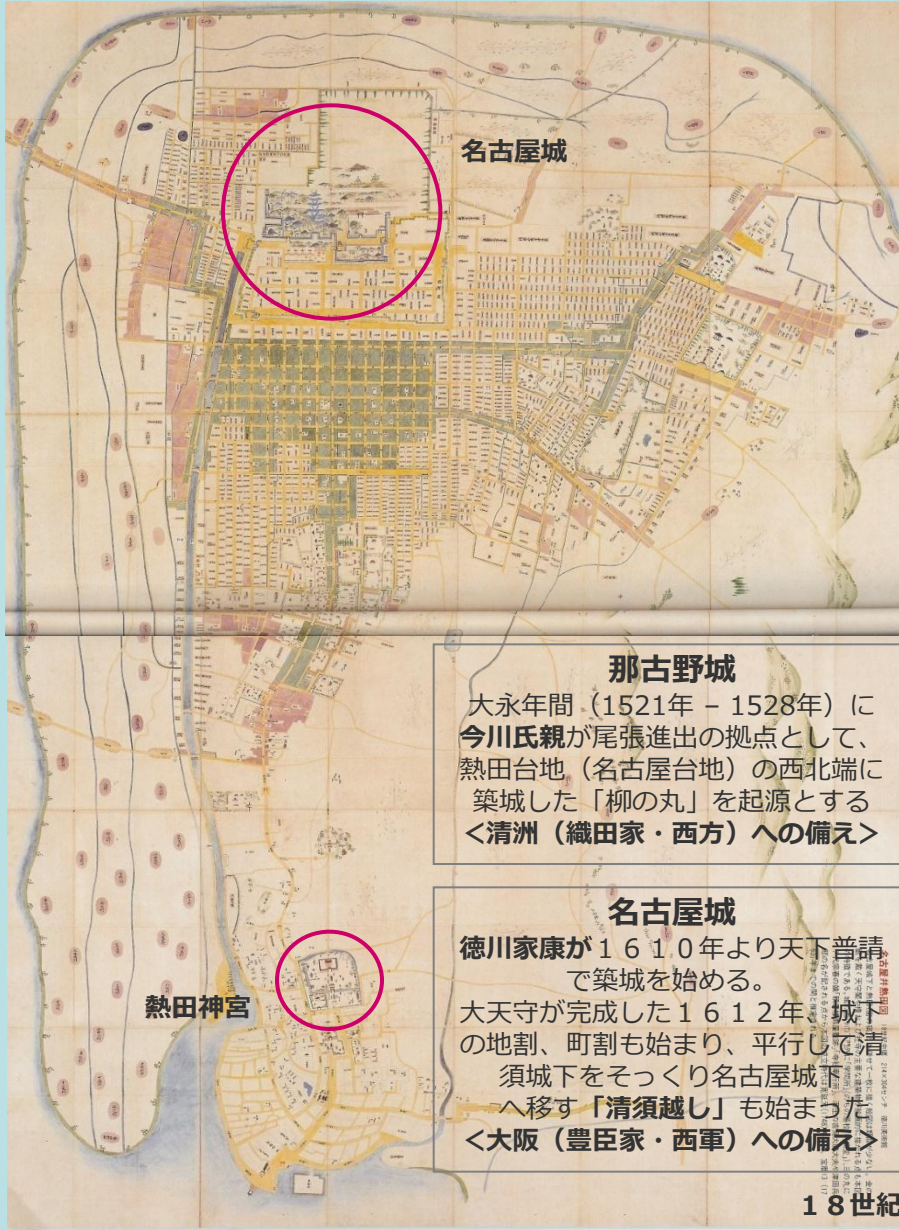
名古屋城と街道の配置



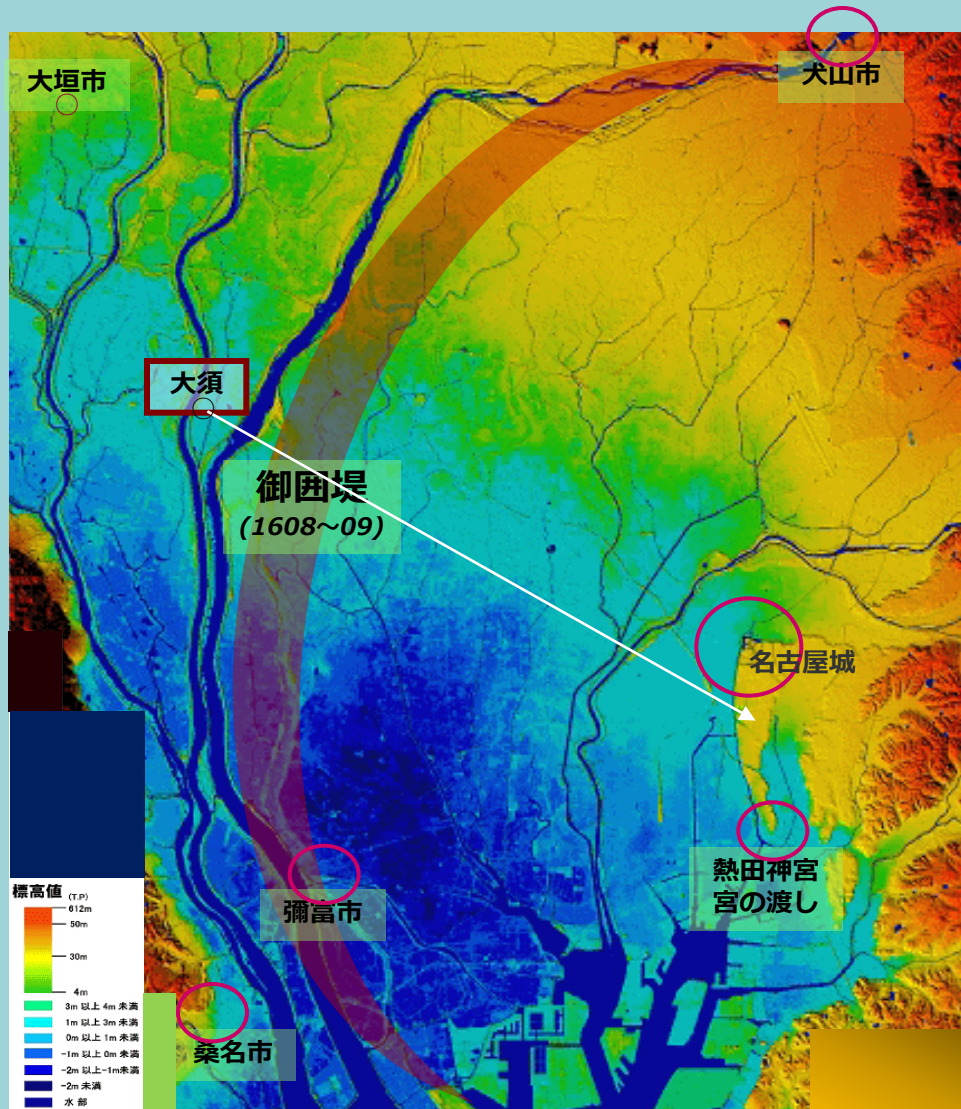
名古屋城外堀と街道の配置



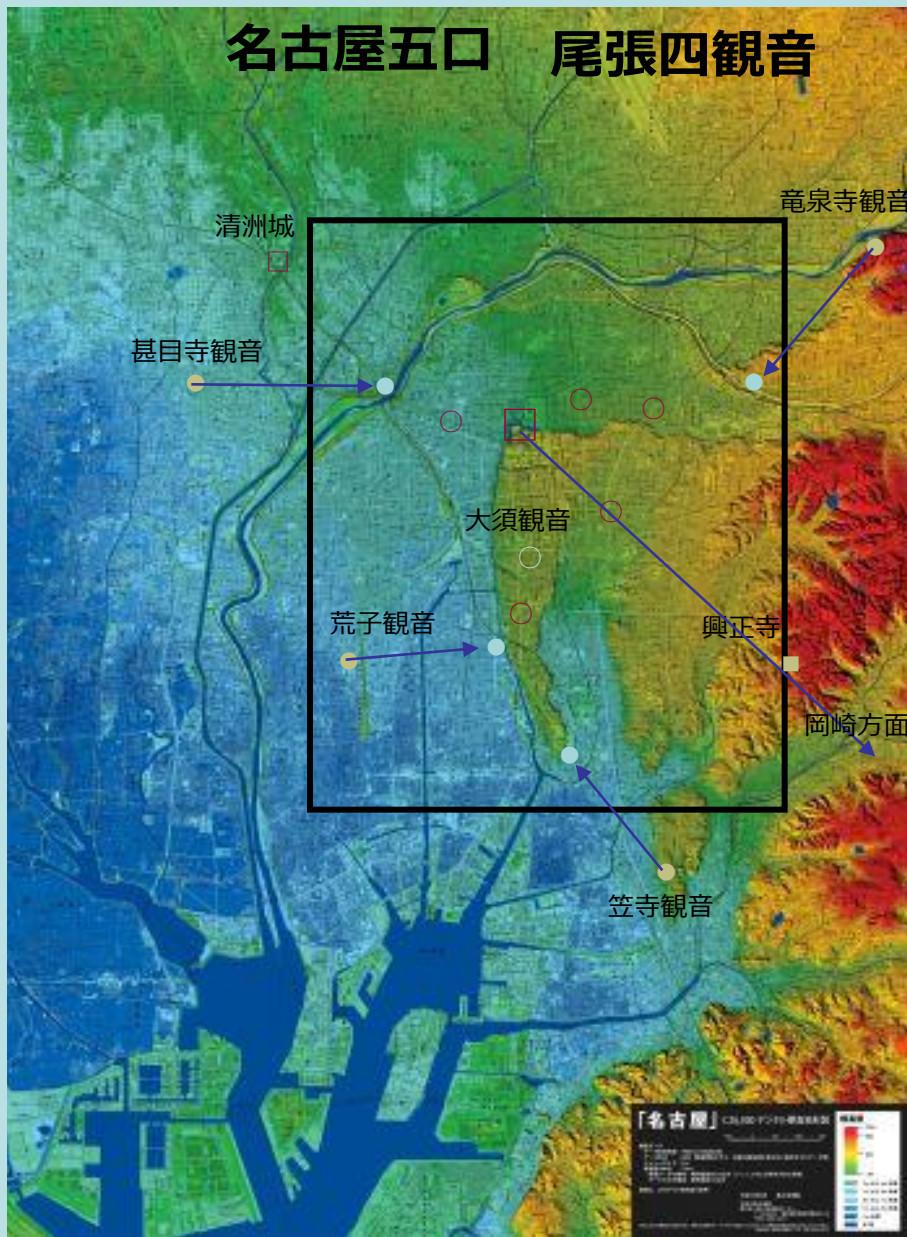
名古屋の地形と街の配置



「御囲い堤」の存在意義



名古屋五口 尾張四観音



17世紀中頃の名古屋

名古屋の歴史

名古屋城

1610年～1612年築城

清洲越し

台地状の地形を元に構成 (JR東海道・中央本線で囲まれた部分)

西は台地の際に堀川を開削、築城ルートとなり

周囲は材木海産物関連の町となる

徳川家康 (江戸1606年・駿府1607年・名古屋1610年) 最新の城下町

碁盤の目・行止り (クランク) が無い

広小路までの1丁角99区画が町人の住む城下町

南は東海道熱田 (宮の宿) からの進入路

東は飯田街道・岡崎方面からの進入路

防御上の理由で南と東に寺社を集積した

伝馬町通りが在る札の辻は両方面更に美濃方面からの合流点であった

本町通との交差点南西に高札所があった

中心軸は城と熱田を南北に繋ぐ本町通り

名駅と栄を東西に繋ぐ広小路通り

昔は火災延焼を防ぐ火除け地・広場機能を担う

JR駅の新設、市電の開通により本町通の賑わいは広小路通りへ移る

現在は広小路通りが東西繁華街を結ぶメインストリート

大須は万松寺が移転し7代宗春の時代に興行等で栄えた

本町通を挟んで東西に本願寺別院がある

大須観音は木曾・長良川間の大洲から家康が移転させた別格の観音

名古屋五口：清水口は木曾街道 (藩営の上街道)

土居下 (鶴口=非常口) 城外脱出を助ける同心の住む所であった

大曾根口は善光寺街道、駿河口は飯田街道・駿河街道・岡崎街道、

熱田口は東海道・佐屋街道、枇杷島口は美濃街道への接続

各街道が川を渡る矢田川橋、熱田橋、尾頭橋、枇杷島橋を守るように

尾張四観音：竜泉寺観音、笠寺観音、荒子観音、甚目寺観音

が配置されているのが分かる

名古屋井熱田図 (214cm×304cm) 徳川美術館蔵

寛延元 (1748) 年以降 宝暦13 (1763) 年の間

7代宗春の娘「頼君様御屋敷跡」「寺社奉行所」

(三の丸)「学問所」=後の藩校「明倫堂」(巾下門外)

藩士 吉見大膳大夫、津田兵部の屋敷 等から特定

「太陽」の「城下町湖地図散歩」110～111pより転写

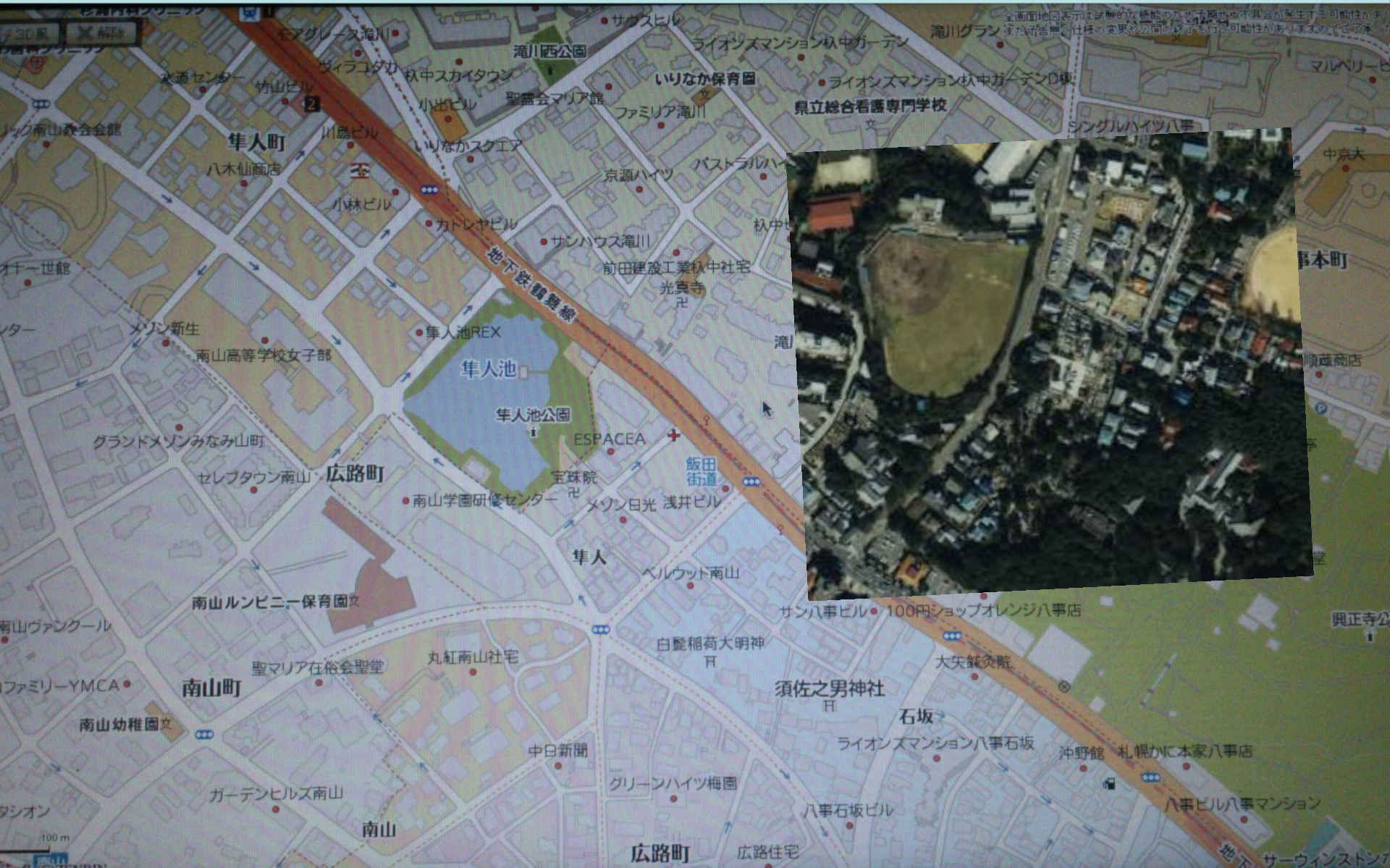
佐屋街道と荒子観音の位置関係



名古屋五口に関連する街道



杵中の意味とその目的



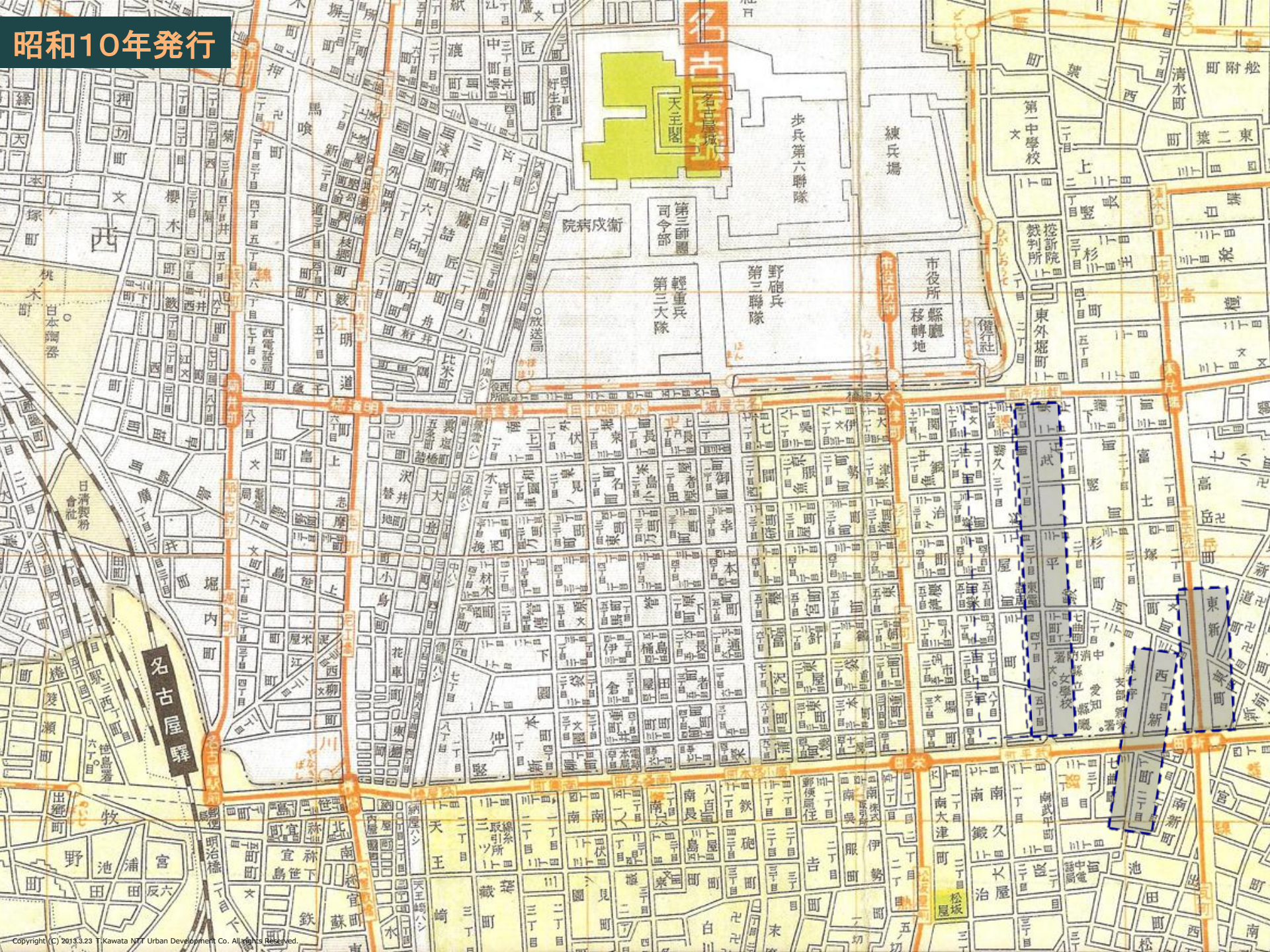
東区と中区における名古屋の旧町名への対応の違い

- : 東区に属する町名
- : 中区に属する町名



- **日本キリスト教団名古屋中央教会 :**
〒461-0009 名古屋市東区久屋町8-6
- **名古屋栄ビルディング :**
〒461-0008 名古屋市東区武平町5丁目1
- ◎ **愛知淑徳女学校中学校・高等学校**
1905年(明治38年) 名古屋市中区西新町
に、愛知淑徳女学校が設立。
- **中部電力本店 :**
〒461-8680 名古屋市東区東新町1丁目
- **NTT 栄ビル北館 :**
〒460-0002 名古屋市中区新栄町2-10
- **ノリタケ栄ビル :**
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-1
- **明治安田生命名古屋ビル :**
〒460-0004 名古屋市中区新栄町1-1

昭和10年発行



名古屋城
名古屋

名古屋驛

天王閣

歩兵第六聯隊

練兵場

第三中學校

院病戎衛

第二師團司令部

輕重兵第三大隊

野砲兵第三聯隊

市役所
縣廳
移轉地

控新院
裁判所

東外堀町

日清製粉
會社

明治橋

西新

東新

東区と中区における名古屋の旧町名への対応の違い 参考編

●本キリスト教団名古屋中央教会：
〒461-0009 名古屋市東区久屋町8-6

●古屋栄ビルディング：
〒461-0008 名古屋市東区武平町5丁目1

明治安田生命名古屋ビル：
〒460-0004 名古屋市中区新栄町1-1

愛知淑徳女学校中学校・高等学校
1905年（明治38年） - 名古屋市中区西新町
に、愛知淑徳女学校が設立。

●中部電力本店：
〒461-8680 名古屋市東区東新町1.

名古屋市 東区郵便番号 〒

461-0001 名古屋市東区泉 匠ミ
461-0002 名古屋市東区代官町 代官チヨウ
461-0003 名古屋市東区筒井 ツツイ
461-0003 名古屋市東区筒井町 ツツイチヨウ
461-0004 名古屋市東区葵 葵アチ
461-0005 名古屋市東区東桜 東桜チガシクラ
461-0006 名古屋市東区東新町 東新町チガシンチヨウ
461-0007 名古屋市東区西新町 西新町ニシンチヨウ
461-0008 名古屋市東区武平町 武平町ブヘイチヨウ
461-0009 名古屋市東区久屋町 久屋町ヒサヤチヨウ

○NTT 栄ビル北館：
〒460-0002 名古屋市中区新栄町2-10

○ノリタケ栄ビル：
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-1

名古屋市 中区郵便番号 〒

460-0001 名古屋市中区三の丸 三ノマル
460-0002 名古屋市中区丸の内 丸の内
460-0003 名古屋市中区錦 錦ニシ
460-0004 名古屋市中区新栄町 新栄町シンカアチ
460-0005 名古屋市中区東桜 東桜チガシクラ
460-0006 名古屋市中区葵 葵アチ
460-0007 名古屋市中区新栄 新栄シンカアチ
460-0008 名古屋市中区栄 栄アチ

461-0011 名古屋市東区白壁 シラハ
461-0012 名古屋市東区相生町 アイチチヨウ
461-0013 名古屋市東区飯田町 イダマチ
461-0014 名古屋市東区榎木町 シノキチヨウ
461-0015 名古屋市東区東片端町 チガシタマチ
461-0016 名古屋市東区上豎杉町 カミタテスキノチヨウ
461-0017 名古屋市東区東外堀町 チガシトホリチヨウ
461-0018 名古屋市東区主税町 チカラマチ
461-0019 名古屋市東区三の丸 三ノマル

ご清聴、ありがとうございました。